

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和7年7月7日(2025.7.7)

【公開番号】特開2025-85733(P2025-85733A)
【公開日】令和7年6月5日(2025.6.5)
【年通号数】公開公報(特許)2025-102
【出願番号】特願2025-41053(P2025-41053)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

A 6 3 F 7/02 3 3 6

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月27日(2025.6.27)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

仮想遊技媒体の付与を伴う遊技の進行を制御する主制御手段であって、当該遊技機の遊技状態を、通常状態、及び前記通常状態よりも補助遊技に関わる有利度が高い特定遊技状態を含む複数の有利状態の何れかの遊技状態に設定する手段と、遊技の進行を停止する手段を含む主制御手段と、

接続されるカードユニットから送信される仮想遊技媒体数の移行信号を受信して、メモリに記憶し、前記遊技の進行に応じて、遊技可能な仮想遊技媒体数の減算および加算に関わる処理を行うとともに当該遊技可能な仮想遊技媒体数を前記カードユニットに送信し、当該遊技可能な仮想遊技媒体数を遊技媒体数表示手段に表示し、移行条件が成立したときに、所定数の仮想遊技媒体数の移行信号を、前記カードユニットに送信する仮想遊技媒体数制御手段と、

入力される画像データに基づいて演出画像を表示する画像表示装置と、前記メモリ内の仮想遊技媒体数に応じて、前記画像表示装置の表示態様を変化させる手段と

を具備し、

前記主制御手段は、前記遊技可能な仮想遊技媒体数とは異なる、仮想遊技媒体の付与があった場合に加算される最大獲得遊技媒体数カウンタが所定の上限值に達した場合に特定のエラーを発生可能であり、前記遊技状態および遊技の進行と停止の状況を前記仮想遊技媒体数制御手段に送信し、

前記仮想遊技媒体数制御手段は、複数のエラーのうち前記特定のエラーが発生したときは前記遊技媒体数表示手段に当該特定のエラーのエラーコードを表示せず、所定のエラーが発生したときは当該所定のエラーのエラーコードを表示可能であり、前記特定遊技状態において計数ボタンが操作されたとき、前記移行条件を成立させて前記所定数の仮想遊技媒体数の移行信号の前記カードユニットへの送信を可能とする

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50